

尾花沢市岩沼市友好都市締結 20周年記念訪問

本市と岩沼市の友好都市締結20周年を記念して、両市による相互訪問が実施されました。10月29日、30日は、岩沼市の訪問団が本市を訪れ、銀山温泉や芭蕉、清風歴史資料館等を巡りました。11月5日、6日は本市の訪問団が岩沼市の千年希望の丘、竹駒神社等を見学しました。

今後も様々な機会を通じて、両市の発展につながる友好都市の交流を継続していきます。



元気おばね商品券 販売前から長蛇の列

市内商店街等で使用できる「第一弾元気おばね商品券」の販売が、10月14日に行われました。1万円で1万1千500円分の買物ができる15%のプレミアムが付いた商品券が2千100セット用意されました。

今回の商品券販売は、台風19号の影響で販売日も場所も変更になったにもかかわらず、販売所となった共同福祉施設には大勢の市民が列をなしていました。



出来事



市の動き・催しなどを紹介するページです。

■尾花沢市役所 ☎22-1111

11月3日 雅な調べを堪能 尾花沢雅楽の演奏

市指定無形文化財第一号の「尾花沢雅楽」は、日本遺産「山寺が支えた紅花文化」の構成文化財として認定されています。11月3日文化の日に芭蕉、清風歴史資料館で尾花沢雅楽の演奏が行われました。会場には約80人が詰めかけ、周りで演奏を堪能。雅な調べに酔いしれました。



災害対応特殊救急自動車安全祈願祭 新しい救急車で市民を守ります

10月7日、災害対応特殊救急自動車安全祈願祭が行われ、関係者約50人が参加しました。今回導入した車両は、3台ある救急車のうち1台を更新したもので、小型化され現場に持ち込める人工呼吸器など最新の資機材を取り揃えており、複雑化する救急現場に対応しています。また、全国で大規模災害が発生した場合には、緊急消防援助隊として被災地に応援出動する使命も担っています。



広げよう防火の輪 女性防火協力班連絡協議会班長研修会

10月20日、消防本部で研修会が行われ、婦人防火協力班の班長ら約80人が参加しました。

研修では、消防署員が管内で発生した火災の現場写真を紹介しながら、電源コードの断線など防火で気をつけるべき点を説明しました。また、高温になり発火した油に水をかける実験では、勢いよく吹き上がる火柱の恐ろしさを体験。初期消火は消火器を使用しないと危険なことを再認識しました。



モー帰ろう 宝栄牧場下牧式

10月24日、市営宝栄牧場の下牧式が行われました。この日、山からおりた牛は、黒毛和種やホルスタインなど67頭。今年は本市のほか、大石田町や最上地区の牛も預かって放牧しました。

名残惜しいのか、なかなかトラックに乗り込もうとしない牛もいましたが、夏でも涼しい快適な環境で元気に過ごした牛たちは、入牧時より50〜60kg程度体重を増やして農家のもとへ帰っていきました。



尾花沢市民文化祭 芸術の秋 文化作品大集合

11月2日、第56回尾花沢市民文化祭が開幕され、サルナートではテープカットと記念式典が行われました。作品展会場のアリーナには多くの市民が訪れ、絵画や書道などの力作を1点1点じっくりと見入っていました。作品展示は4日まで行われ、期間中は市民茶会や短歌大会なども催されました。4日の生涯学習登録団体による発表会では、見応えある舞台に盛大な拍手が送られました。

